

第240回

第3回
東日本大震災以後の福島県の現状
及び取り組みについて

生存圏

シンポジウム

日時

2013

[金]

12月20日

9:30~17:00

場所

京都大学 宇治キャンパス
きはだホール

◆京阪宇治線「黄檗」駅下車 徒歩6分 ◆JR奈良線「黄檗」駅下車 徒歩5分

参加費無料

一般参加
歓迎!



正しい情報をキャッチし、自分たちで判断する未来、
No.1の未来!



現場で行う農業研究



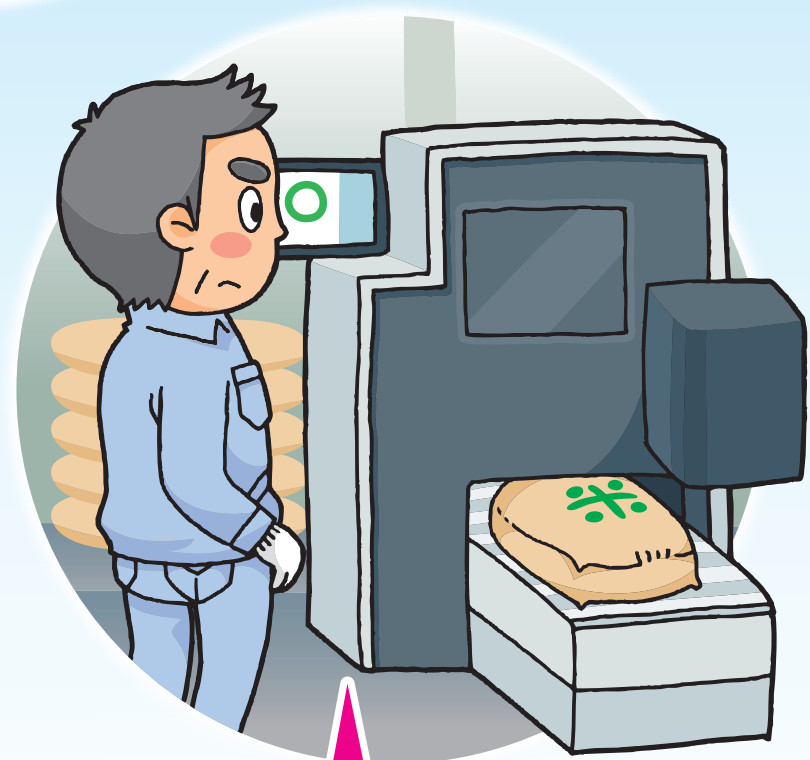
笑顔で生活するために



元に戻す努力



基礎研究を現場に!



農作物の全量検査に向けて

発表大学・機関

- 京都大学
- 京都女子大学
- 福島県庁
- 福島県農業総合センター
- 東北農業研究センター
- 大阪府立産業技術総合研究所
- ふくしま再生の会
- 東京大学
- 島根大学

- 主催 京大生存圏研究所
- 共催 国立大学法人協会
- 後援 京都府

問い合わせ先

TEL ● 0774-38-3601
E-mail ● yueda@rish.kyoto-u.ac.jp 代表 ● 上田義勝

(第3回)東日本大震災以後の福島県の現状及び取り組みについて

●日時:2013年12月20日(金) 9:30-17:00

●場所:京都大学宇治キャンパス・きはだホール

主催:京都大学生存圏研究所 共催:国立大学法人協会 後援: 京都府

9:30-9:40 開会挨拶

【session 1】 司会:伊藤 嘉昭

9:40-10:00	これまでの福島県に於ける震災対応研究について	京都大学 上田 義勝(生存圏研究所)・徳田 陽明(化学研究所)
10:00-10:30	KURAMAの開発と展開の現状	京都大学 谷垣 実(原子炉実験所)
10:30-11:00	原子力の安全と安心とセキュリティの違いを考える ～リスクと不信・不満・不安と不作為の視点から～	京都女子大学 水野義之
11:00-12:00	原子力の罪と被害の低減	京都大学 小出 裕章(原子炉実験所)

【session 2】 司会:徳田 陽明

13:00-13:30	福島県下の農用地における放射性物質の分布調査とダイズの放射性セシウムの移行状況の研究	東京大学 二瓶 直登
13:30-14:00	セシウムを吸収しないイネの作出を目指したセシウム輸送体の探索およびこれらの輸送体を持たない変異体イネのセシウム輸送能の評価	島根大学 秋廣 高志
14:00-14:20	蛍光X線を用いたダイズ子実及び根粒内のセシウム蓄積部位の検討	京都大学 杉山 暁史(生存圏研究所) 大阪府立産業技術総合研究所 陰地威史,喜多幸司 京都大学 伊藤 嘉昭(化学研究所)

【session 3】 司会:杉山 暁史

14:40-15:10	福島県における農林水産物に係る放射性物質の影響調査と安全を確保する取組について	福島県環境保全農業課 天野 亘
15:10-15:40	福島県内の農地における放射性セシウムに関する研究 -農作物の放射性セシウム吸収抑制対策-	福島県農業総合センター 齋藤 隆
15:40-16:10	イネによる放射性セシウム吸収に関する研究	東北農業研究センター 藤村 恵人
16:10-16:40	飯館村 村学協同の除染 村民の手による調査と除染の努力	ふくしま再生の会 菅野 宗夫

16:40-17:00 閉会挨拶

上田義勝

VICINITY OF UJI CAMPUS

宇治キャンパス周辺マップ



JR奈良線 黄檗駅より徒歩8分

京阪宇治線 黄檗駅より徒歩10分